

JHL NEWS

No.9
 2013年10月28日
 ●発行●
 日本ハンドボールリーグ機構
 会長 多田 博
 東京都渋谷区神南1-1-1
 電話 03-3481-2494

大同が首位を堅持、女子は上位3強が順当勝ち

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第8週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第8週は愛知などで男子4試合、女子3試合が行われ、男子は大同特殊鋼が湧永製薬に競り勝って首位の座をキープ、2位のトヨタ車体も手堅く勝利をつかんだ。女子はオムロン、北國銀行、広島メイプルレッズの上位3強が地力を発揮して白星を積み上げた。

広島での湧永-大同は、前半19分過ぎまで両チームの激しい攻防が続き6-6のイーブン。その後、GK松村の7mスロー阻止などで食い下がる湧永に対し、大同は岸川、平子、高景洙が確実にシュートを決め、11-7と4点リードで前半を終えた。後半、大同は11分過ぎから退場が重なりピンチを迎えるが、平子のパスカットなどで優位をキープ。終盤、湧永はダブルマンツードイフェンスで勝負に出るが、大同・GK久保の好セーブもあり、大同が21-19で逃げ切った。

鹿児島での琉球コラソントヨタ紡織九州は、2勝2敗同士でどちらも負けられない両者の気迫あふれる攻防が火花を散らし、勝負の行方は最後までもつれた。10-9と琉球リードで迎えた後半、17分過ぎから石黒、海道らで6連取した紡織が22-19と形勢を逆転。このあと紡織は、積りで必死に追撃する琉球に26分22-21と迫られたが、残り3分、村上(秀)のパスカットからの速攻で貴重な追加点を奪い、23-22と接戦を制して勝利の雄叫びをあげた。

岡山での車体-トヨタ自動車東日本は、前半13分3-8と東日本に先行された車体が、タイムアウト後に門山、富田の連打でリズムをつかみ、27分に12-11と逆転すると、その後も得点を重ねて15-12で折り返した。車体は後半に入っても攻撃の手を緩めず、石戸、横地らで着実に点差を広げ15分27-17と大きくリード。東日本は再三の好機を車体・GK木下に阻まれて劣勢を覆せなかった。

愛知での女子・オムロン-HC名古屋は、序盤はロースコアの展開が続くが、13分過ぎから松本、永田らで6連取したオムロンが一気に混戦を抜け出し、16-8として前半終了。後半に入り名古屋は高橋の連打などで反撃を試みるも、21分過ぎからオムロンは澤田のサイドシュートを皮切りに5連続得点を奪い、勝利を不動のものとした。

鹿児島でのソニーセミコンダクター-広島は、前半16分3-6と3点ビハインドの広島がタイムアウト。その直後、大前、宋海林、増田、高山で4連取した広島が7-6と逆転した。さらに広島は守ってから速攻でペースアップ、13-7と6点リードを奪って前半を終えた。後半も勢いあふれる広島が7分までに5点を連取。ソニーは20分過ぎから5連取するも広島を脅かすまでに至らなかった。



①首位の座を守った大同特殊鋼・加藤
 ②オムロンを追撃する北國銀行・横嶋彰

第9週の日程

11月2日(土)	岐阜	下呂交流会館(JR高山本線下呂駅よりバス(下呂交流会館)行き)	13:00~	(女)	H C 名古屋 × 三重バイオレットアイリス
			15:00~	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × ソニーセミコンダクタ
	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	12:00~	(男)	北陸電力 × トヨタ車体
11月3日(日)	長崎	佐世保市体育文化館(松浦鉄道中佐世保駅徒歩3分)	15:00~	(男)	トヨタ紡織九州 × トヨタ自動車東日本
			16:00~	(女)	オムロン × 広島メイプルレッズ
	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名鉄線堀田駅徒歩10分)	13:00~	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × 三重バイオレットアイリス
11月4日(月)	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:15~	(女)	H C 名古屋 × ソニーセミコンダクタ
			12:00~	(男)	北陸電力 × トヨタ自動車東日本
	沖縄	浦添市民体育館(琉球バス(90番具志川行き)「浅野浦」下車徒歩1分)	15:00~	(男)	トヨタ紡織九州 × トヨタ車体
11月4日(月)	沖縄	浦添市民体育館(琉球バス(90番具志川行き)「浅野浦」下車徒歩1分)	13:00~	(男)	大同特殊鋼 × 豊田合成
			15:30~	(男)	琉球コラソン × 大崎電気
11月4日(月)	沖縄	浦添市民体育館(琉球バス(90番具志川行き)「浅野浦」下車徒歩1分)	13:00~	(男)	大崎電気 × 湧永製薬
			15:30~	(男)	琉球コラソン × 豊田合成

豊田合成が初勝利をマーク

愛知での豊田合成-北陸電力は、前半25分過ぎから中島、出村、野田で3連取した合成が混戦を抜け出し、14-10とリードしてUターン、後半も合成が優位に試合を進めた。北電も粘りを見せ、池上らの3連打などで25分に2点差まで詰め寄ったが反撃及ばず、合成が逃げ切った。

岡山での女子・三重バイオレットアイリス-北國銀行は、原、万谷らで先行する三重に対し、前半27分過ぎから北國が河田、田邊の3連打で16-14とリードを奪い返して前半終了。これでリズムをつかんだ北國は後半に入ってスピードに乗った攻守で次々と加点し、20分30-20として試合を決定づけた。

次週は11月2~4日に男子8試合、女子5試合が行われる。九州2県に集結する男子は2日間とも白熱戦が続出しそう。女子は広島メイプルレッズの挑戦を受ける首位オムロンの戦いぶりに注目。

◆ 10月26日(土) 女子
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

オムロン	30 (16-8)	16	HC名古屋	0勝0分8敗
7勝2分0敗				
<0/1>	K 藤間 池田	1/1		
	3/5 澤田 伊藤	2/2		
	1/1 前田 福井	5/11 1/1		
0/1	1/4 吉田 高橋	4/4		
	0/0 稲葉 丸山	1/2 0/1		
	0/0 小森 細田	0/2		
2/3	6/11 藤井 内田	0/0		
	5/7 石立 藤上	0/0		
	2/4 相澤 安齋	0/0		
	2/3 永田 瀧澤	K <1/3>		
<1/1>	K 山 中	連 澤	K <1/3>	
	1/2 勝 連	山 内	1/1	
	2/4 川 侯	戸塚 綯	K <1/1>	
	5/7 松 小	戸塚 早	0/5	
	0/0 小 松	金 塚	0/2	
		水 谷	1/1	

2/4	28/49	4(FPP)	8	15/31	1/2
0.333	7/21	藤間	瀧澤	0/3	0.000
0.000	0/1	山中	戸塚	12/37	0.324

0.318	7/22	(GK)	12/40	0.300
審判(土橋・清水)			観客	245人

◆ 10月26日(土) 男子
愛知・豊田合成(株)健康管理センター

豊田合成	27 (14-10)	23	北陸電力	0勝0分5敗
1勝1分3敗				
<1/2>	K 藤戸 神田	0/2		
	0/0 榎原 切越	4/5		
	0/0 原 桜井	3/6		
1/1	3/7 野田 前田	0/0		
	0/0 黒木 杉山	4/5		
	1/2 大木 小川	3/5		
	7/12 中島 池上	1/2		
	0/2 長江 山原	2/3		
	1/4 加藤 藤田	0/0		
	K 藤田 宮下	1/2		
4/8	今村 川添	K		
0/2	中村 赤有	塚江	4/12 1/2	
5/8	芳村 仲	堂	K <0/1>	
	K 藤堂	盛村	0/0	
	0/0 館出			

1/1	26/52	0(FPP)	4	22/42	1/2
0.000	0/1	藤戸	川添	19/43	0.442
0.286	4/14	藤田	有江	0/2	0.000
0.421	8/19	藤堂			

0.352	12/34	(GK)	19/45	0.422
審判(油上・中村)			観客	483人

◆ 10月26日(土) 男子
広島・湧永満之記念体育館

大同特殊鋼	21 (11-7)	19	湧永製薬	3勝1分2敗
5勝0分1敗				
<0/1>	K 田中 志水	K <1/1>		
	3/4 野村 木村	1/3		
	1/1 地引 坂本	2/3		
	0/1 久保龍 成田	7/13		
	1/3 武田 野村	2/3		
	6/8 岸川 佐江	0/0 1/1		
0/1	3/6 平藤 東	1/2		
<1/1>	K 久保侑 樋口	2/7 1/2		
	2/6 加藤 伊藤	K		
	1/1 千々波 新	0/0		
<0/1>	K 東 仁平	0/0		
	0/0 下村 今井	2/2		
	4/13 高景 松村	K <1/1>		
		小川	0/0	
		桑野	0/0	

0/2	21/43	8(FPP)	11	17/33	2/3
0.000	0/0	田中	志水	12/33	0.364
0.370	10/27	久保	伊藤	0/0	0.000
0.000	0/0	東	松村	0/0	0.000

0.370	10/27	(GK)	12/33	0.364
審判(本田・田淵)			観客	539人

◆ 10月26日(土) 男子
鹿児島・始良市総合運動公園体育館

トヨタ紡織九州	23 (9-10)	22	琉球コラソン	2勝0分3敗
3勝0分2敗				
<0/1>	K 松野 伊計	0/0		
	0/1 中島 村山	5/13		
	1/3 西端 水野	紀 0/0		
	0/0 上田 積	1/1		
	5/7 村上秀 榎本	7/13		
	3/8 呉相民 名嘉伸	2/2		
	0/0 佐久間 松信	0/1		
	0/0 村上勝 内田	K <0/2>		
	3/6 海道 名嘉真	4/6		
	1/1 栗崎 内山	0/3		
	0/1 野田 連	1/4 1/1		
<0/1>	K 下野 石田	K		
	1/1 鈴木 水野	矢	1/2	
2/2	4/6 藤山			
	0/0 鈴木 優			
	3/7 石 黒			

2/2	21/41	17(FPP)	11	21/45	1/1
0.417	15/36	松野	内田	1/5	0.200
0.000	0/0	下野	石田	15/32	0.469

0.417	15/36	(GK)	16/37	0.432
審判(黒木龍・黒木秀)			観客	560人

◆ 10月26日(土) 女子
鹿児島・始良市総合運動公園体育館

広島メイプルレッズ	27 (13-7)	20	ソニーセミコンダクタ	3勝1分4敗
7勝0分2敗				
5/11	増田 藤田	K		
2/9	高橋 山野	0/0		
0/0	河田 高山	0/0		
4/5	大前 山橋	3/5		
2/2	木村 田中	4/6		
6/12	宋海林 儀間	1/2 1/1		
0/0	塩見 川崎	0/2		
0/0	石田 川崎	0/0		
	K 林 飛田	K		
0/0	安齋 石井	4/8		
0/0	塩田 鎌倉	0/0		
8/10	高山 錦織	2/6		
<0/3>	K 田口 藤井	3/13 2/2		
	0/0 加須屋	カルリン	0/0	
	0/1 加藤			

0/0	27/50	6(FPP)	3	17/42	3/3
0.200	1/5	林	藤田	0/0	0.000
0.458	11/24	田口	飛田	18/45	0.400

0.414	12/29	(GK)	18/45	0.400
審判(河合・臼井)			観客	737人

第5回チャレンジ・ディビジョン

第5回チャレンジ・ディビジョンは10月26、27日にA、Bブロックとも2試合が行われ、AブロックはFSTが初勝利、大同大学は白星をマーク、Bブロックは開幕3連勝のHC和歌山が単独トップに立ち、OSAKA SELECTIONは八光自動車工業を破って白星スタートを飾った。

〈Aブロック〉
10月26日愛知・トヨタ車体吉原体育館

F S T 40 (19-15) 26 同朋クラブ
21-11

10月27日愛知・大同大学体育館
大同大学 31 (13-15) 25 F S T
18-10

〈Bブロック〉
10月27日和歌山・和歌山ビッグウェーブ

OSAKA SELECTION 34 (14-13) 25 八光自動車工業
20-12

HC和歌山 28 (12-12) 26 HONDA
16-14

◆ 10月27日(日) 女子
岡山・総社市スポーツセンター体育館「きびジャリーナ」

北國銀行	35 (16-14)	21	三重バイオレットアイリス	2勝0分7敗
7勝1分1敗				
<0/1>	K 寺田 阪本	4/4		
	0/0 若泉 竹内	4/6		
	1/1 鯨場 大山	1/1		
	9/11 上町 阿久田	0/0		
	3/7 塩野 富田	0/0		
	0/1 石野 石坂	0/1		
	6/9 田邊 飯田	0/0		
	0/0 永田 石川	0/0		
	3/3 横嶋か 毛利	K <1/5>		
	0/1 翁長 黒川	0/0		
	3/7 横嶋彩 漆畑	0/0		
4/5	4/6 河本 小	1/2		
<1/1>	K 橋本 万	3/7		
	2/2 八十島 原	6/19 1/2		
	0/0 小松 池原	1/2		

4/5	31/48	3(FPP)	6	20/42	1/2
0.333	7/21	寺田	毛利	11/42	0.262
0.400	4/10	橋本			

0.355	11/31	(GK)	11/42	0.262
審判(北山・貝田)			観客	685人

◆ 10月27日(日) 男子
岡山・総社市スポーツセンター体育館「きびジャリーナ」

トヨタ車体	33 (15-12)	23	トヨタ自動車東日本	1勝1分4敗
4勝1分0敗				
<0/3>	K 木下 永瀬	K		
	0/3 笠原 濱	古	1/5	
	5/8 石郷 郷	口	0/0	
	3/7 高智 遠山	0/0		
	3/4 横地 川端	1/3		
	5/6 藤本 河内	0/0		
	0/1 藤田 松本	3/4		
	0/0 高木 吉田	4/8		
	1/2 木切倉 玉井	6/15 2/2		
	4/4 富田 関	口 K <1/3>		
	0/0 光増 桑	名	1/1	
	1/1 鶴谷 佐藤	0/0		
	2/2 崎前 野	間	0/1	
2/3	2/6 渡部 崎	前	0/0	
	K 甲	上	4/11 1/1	
	5/11 門			

2/3	31/55	8(FPP)	3	20/48	3/3
0.667	6/9	木下	永瀬	0/0	0.000
0.393	11/28	甲斐	関	17/48	0.354

0.459	17/37	(GK)	17/48	0.354
審判(池淵・檜崎)			観客	1013人

男女個人ランキング 第8週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	51点	(6試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	65点	(9試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	33点	(5試合)	2	藤井 紫緒	(オムロン)	60点	(8試合)
2	赤塚 孝治	(北陸電力)	33点	(5試合)	3	原 希美	(バイオレットアイリス)	60点	(9試合)
4	成田 幸平	(湧永製薬)	32点	(6試合)	4	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	54点	(8試合)
5	高 景洙	(大同特殊鋼)	30点	(6試合)	5	高山 智恵	(メイプルレッズ)	51点	(9試合)
6	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	29点	(6試合)	6	河田 知美	(北國銀行)	50点	(9試合)
6	村山 裕次	(琉球コラソン)	29点	(5試合)	7	増田 寛那	(メイプルレッズ)	45点	(9試合)
8	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	28点	(6試合)	8	横嶋 彩	(北國銀行)	36点	(9試合)
9	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	27点	(6試合)	9	横嶋 かおる	(北國銀行)	35点	(9試合)
10	平子 卓人	(大同特殊鋼)	26点	(6試合)	9	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	35点	(8試合)
10	樋口 睦	(湧永製薬)	26点	(6試合)	11	田邊 夕貴	(北國銀行)	32点	(9試合)
10	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	26点	(6試合)	11	福井 美樹	(H C 名古屋)	32点	(8試合)

フィールド得点

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	46点	(6試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	58点	(9試合)
2	信太 弘樹	(大崎電気)	33点	(5試合)	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	51点	(9試合)
3	成田 幸平	(湧永製薬)	32点	(6試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	46点	(8試合)
4	高 景洙	(大同特殊鋼)	30点	(6試合)	4	原 希美	(バイオレットアイリス)	44点	(9試合)
5	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	28点	(6試合)	5	増田 寛那	(メイプルレッズ)	36点	(9試合)
5	赤塚 孝治	(北陸電力)	28点	(5試合)	6	横嶋 かおる	(北國銀行)	35点	(9試合)
7	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	27点	(6試合)	6	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	35点	(8試合)
7	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	27点	(6試合)	8	横嶋 彩	(北國銀行)	34点	(9試合)
7	村山 裕次	(琉球コラソン)	27点	(5試合)	8	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	34点	(8試合)
10	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	26点	(6試合)	10	田邊 夕貴	(北國銀行)	32点	(9試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	27点/ 40射	0.675	1	横嶋 かおる	(北國銀行)	35点/ 45射	0.778
2	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	27点/ 43射	0.628	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	51点/ 68射	0.750
3	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	46点/ 76射	0.605	3	田邊 夕貴	(北國銀行)	32点/ 45射	0.711
4	成田 幸平	(湧永製薬)	32点/ 59射	0.542	4	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	35点/ 61射	0.574
5	信太 弘樹	(大崎電気)	33点/ 62射	0.532	5	横嶋 彩	(北國銀行)	34点/ 61射	0.557
6	高 景洙	(大同特殊鋼)	30点/ 57射	0.526	6	宋 海林	(メイプルレッズ)	58点/ 108射	0.537
7	野村 喜亮	(大同特殊鋼)	28点/ 54射	0.519	7	藤井 紫緒	(オムロン)	46点/ 87射	0.529
8	赤塚 孝治	(北陸電力)	28点/ 56射	0.500	8	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	34点/ 72射	0.472
9	村山 裕次	(琉球コラソン)	27点/ 66射	0.409	9	増田 寛那	(メイプルレッズ)	36点/ 83射	0.434
10	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	26点/ 68射	0.382	10	原 希美	(バイオレットアイリス)	44点/ 131射	0.336

7mスロー得点

1	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	12点	(5試合)	1	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	20点	(8試合)
2	東長濱 秀希	(大崎電気)	10点	(5試合)	2	河田 知美	(北國銀行)	19点	(9試合)
3	野田 祐希	(豊田合成)	7点	(5試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	14点	(8試合)
3	平子 卓人	(大同特殊鋼)	7点	(6試合)	4	原 希美	(バイオレットアイリス)	13点	(9試合)
5	樋口 睦	(湧永製薬)	6点	(6試合)	5	増田 寛那	(メイプルレッズ)	9点	(9試合)
5	渡部 仁	(トヨタ車体)	6点	(5試合)	6	柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	7点	(8試合)
7	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	5点	(6試合)	6	宋 海林	(メイプルレッズ)	7点	(9試合)
7	連 基徳	(琉球コラソン)	5点	(5試合)	8	池原 綾香	(バイオレットアイリス)	6点	(9試合)
7	赤塚 孝治	(北陸電力)	5点	(5試合)	8	金 恩恵	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	6点	(8試合)
					8	吉田 起子	(オムロン)	6点	(9試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1	甲斐 昭人	(トヨタ車体)	74本/ 179射	0.413	1	藤間 かおり	(オムロン)	130本/ 267射	0.487
2	志水 孝行	(湧永製薬)	78本/ 193射	0.404	2	寺田 三友紀	(北國銀行)	125本/ 271射	0.461
3	川添 将典	(北陸電力)	73本/ 194射	0.376	3	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	99本/ 250射	0.396
4	下野 隆雄	(トヨタ紡織九州)	37本/ 106射	0.349	4	田口 舞	(メイプルレッズ)	83本/ 215射	0.386
5	藤堂 聖二	(豊田合成)	53本/ 156射	0.340	5	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	100本/ 263射	0.380
6	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	90本/ 265射	0.340	6	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	91本/ 271射	0.336
7	石田 孝一	(琉球コラソン)	54本/ 161射	0.335	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	75本/ 267射	0.281
8	久保 侑生	(大同特殊鋼)	45本/ 136射	0.331					
9	松野 雅	(トヨタ紡織九州)	23本/ 83射	0.277					

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	内田 武志	(琉球コラソン)	6本/ 12射	0.500	1	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	3本/ 8射	0.375
2	藤戸 量介	(豊田合成)	3本/ 9射	0.333	2	藤間 かおり	(オムロン)	8本/ 26射	0.308
2	志水 孝行	(湧永製薬)	2本/ 6射	0.333	3	山中 絵里奈	(オムロン)	2本/ 9射	0.222
4	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	3本/ 13射	0.231	4	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	4本/ 20射	0.200
5	木下 国大	(トヨタ車体)	3本/ 14射	0.214	4	山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	3本/ 15射	0.200
6	有江 啓	(北陸電力)	1本/ 5射	0.200	6	瀧澤 瞳子	(H C 名古屋)	2本/ 11射	0.182
7	松野 雅	(トヨタ紡織九州)	1本/ 6射	0.167	7	寺田 三友紀	(北國銀行)	2本/ 12射	0.167
8	木村 昌丈	(大崎電気)	1本/ 7射	0.143	8	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	3本/ 24射	0.125
8	伊藤 浩太郎	(湧永製薬)	1本/ 7射	0.143	9	田口 舞	(メイプルレッズ)	1本/ 11射	0.091

第 38 回 日本ハンドボールリーグ成績表

第8週第2日終了 10月27日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	湧永製薬	大崎電気	トヨタ紡織九州	琉球コラソン	トヨタ自動車東日本	豊田合成	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼	●	○	○	○	○		○		○	6	5	0	1	10	167	144	23
2	トヨタ車体	○	●		○		○	○	△		5	4	1	0	9	152	132	20
3	湧永製薬	●		●		●	○	△	○	○	6	3	1	2	7	161	147	14
4	大崎電気	●	●		○			○	○		5	3	0	2	6	146	140	6
5	トヨタ紡織九州	●		○	●		○			○	5	3	0	2	6	143	139	4
6	琉球コラソン	●	●	●		●	○			○	5	2	0	3	4	128	136	-8
7	トヨタ自動車東日本	●	●	△	●		●		○		6	1	1	4	3	171	185	-14
8	豊田合成		△	●	●			●		○	5	1	1	3	3	128	134	-6
9	北陸電力	●		●		●	●		●		5	0	0	5	0	104	143	-39

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重ハイオレットアイリス	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン	△	○	○	○	○	○	○	9	7	2	0	16	230	168	62
2	北國銀行	△	○	○	○	○	○	○	9	7	1	1	15	259	178	81
3	広島メイプルレッズ	●	●	○	○	○	○	○	9	7	0	2	14	253	196	57
4	ソニーセミコンダクタ	●	●	●	○	○	○	○	8	3	1	4	7	187	164	23
5	三重ハイオレットアイリス	●	●	●	●	○	○	○	9	2	0	7	4	179	238	-59
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	●	●	●	●		○	8	2	0	6	4	146	213	-67
7	H C 名古屋	●	●	●	●	●	●	●	8	0	0	8	0	112	209	-97

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。